



2023年3月9日  
朝刊西部版

解答例

※小学校低学年の人はおうちの大人などと一緒によってみましょう。



収穫した大根を持つ児童＝浜松市中区の「ばらの都苑」

浜松市中区の花川小1年生8人が6日、学校近くの「ばらの都苑」（天野和幸苑主）を訪れ、桜島大根の収穫体験を行った。直径40センチ、重さ20キログラムの大きな大根に悪戦苦闘し

20キログラム桜島大根「うんとこしょ」

## 中区・ばらの都苑 花川小1年生 力合わせ収穫

ながらも、青空の下で収穫作業を楽しんだ。桜島大根は天野さん(82)が昨年夏から、日本一大きい大根を目指して育ててきた。国語の授業で児童が「大きなかぶ」という題材を学ぶことを知った天野さんは、「子どもたちに教科書の中の世界を体験してほしい」と栽培を始めた。児童はこの日の収穫に向けて、「大きなかぶ」の劇の練習に励んできた。おじいさん役やねずみ役を演じ、皆「うんとこしょ、どっこいしょ」と声をかけ合って、大根を力いっぱい引き抜いた。手や足を土まみれにして収穫に当たった中村藍さん(7)は「大きさにびっくりした。みんなで引き抜けてうれし」と話した。同校は桜島大根を校内に展示するという。(浜松総局・小林千菜美)

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①見出しにある「収穫」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。( **しゅうかく** )
- ②児童が引き抜こうとしているのは何という大根ですか。また、重さはどれくらいありますか。  
大根の名前( **桜島大根** ) 重さ( **20キロ** )
- ③児童が皆で「うんとこしょ、どっこいしょ」と声をかけ合っているのはなぜですか。  
( **大根が大きいので、皆で声をかけ合って力いっぱい引かないと抜けないから。** )
- ④この大根の収穫はどんなところが楽しそうですか。記事から読み取って30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

**びっくりするほど大きな大根を皆で悪戦苦闘しながら抜くところ。(30字)**  
**おじいさん役やねずみ役を演じながら声をかけ合って引くところ。(30字)**  
**国語の「おおきなかぶ」と同じようなことが体験できるところ。(29字) など**

年 組 名前